

麦の生育と管理

令和5年4月号
大分県北部振興局集落営農・水田畑地化第一班

〈麦の最重要病害〉赤かび病を防除しよう！

HPからも見れます！
(毎月1日更新)

- ・赤かび病は出穂期から乳熟期に多雨・曇天で、高温（20～27℃）の場合に多発します。
- ・出穂後10～20日間に赤かび病に感染すると登熟不良を引き起こし、感染した粒は肥大できずに千粒重が小さくなるため、減収につながります。また、人体に有毒なかび毒を発生させるため、農産物検査で赤かび病被害粒が0.05%以上混入していると販売できません。



赤かび病に感染した小麦の穂

◎赤かび病は2回防除が基本！適期と防除薬剤の一例

麦種	防除適期	
	1回目	2回目
小麦	出穂 7～10日後	1回目散布の 7～10日後
裸麦	出穂 5～7日後	
二条大麦	出穂12～14日後	

1回目防除は「小麦・黄斑病」と「大麦・網斑病」が多い場合はチルト乳剤25（1,000倍150L）を散布してください。

麦種	薬剤名	散布量・倍率	使用時期	使用回数
小麦	1回目 シルバキュアフロアブル	60～150L/10a (2,000倍)	収穫7日前まで	2回以内
	2回目 ワークアップフロアブル	60～150L/10a (2,000～3,000倍)	収穫7日前まで	3回以内
		トップジンM水和剤	60～150L/10a (1,000～1,500倍)	収穫14日前まで
裸麦・二条大麦	1回目 シルバキュアフロアブル	60～150L/10a (2,000倍)	収穫14日前まで	2回以内
	2回目 ワークアップフロアブル	60～150L/10a (2,000～3,000倍)	収穫7日前まで	3回以内
		トップジンM水和剤	60～150L/10a (1,000～1,500倍)	収穫30日前まで

※裸麦、二条大麦は2回目のトップジンM水和剤散布は収穫30日前に注意してください！

パン用小麦 「はるみずき」はタンパク含有量上げるために必ず実肥を施肥しましょう

パン用小麦 タンパク質含量基準値：**11.5%～14.0%**（目標**13～14%**）

※実需者ニーズに加え、交付金単価を決めるランク区分でも重要な項目です。

【実肥の散布方法 例】①防除と同時に尿素を6kg/10aを2回葉面散布で使用可。

②硫酸30kg散布（背負散布機、ドローン等）

※①か②の散布しやすい方法を選択

生育期除草剤

薬剤ごとに使用時期、使用回数が異なります。
ラベル等をよく読み使用しましょう。いずれの雑草も発生初期に防除しましょう。

雑草が繁茂すると収量や品質の低下を招きます。特に、例年発生が多く見られる圃場ではこまめに発生状況を確認し適期に防除を行いましょう。

【生育期除草剤の一例】

薬剤名	ハーモニー 7 5 DF水和剤	バサグラン液剤	MCPソーダ塩
適用雑草・散布適期	一年生広葉雑草 スズメノテッポウ5葉期まで カズノコグサ1~3葉期 ハーモニー抵抗性スズメノテッポウには効果なし。	畑地一年生雑草 (イネ科を除く) 雑草の3~6葉期	一年生及び 多年生広葉雑草
使用時期	小麦 は種後~穂ばらみ期 (但し収穫45日前まで) 大麦 は種後~節間伸長前	小麦 収穫45日前まで 大麦・裸麦 収穫90日前まで	幼穂形成期 但し収穫45日前まで
使用量	5~10g/10a	100~200ml/10a	200~300g/10a
希釈水量	50~100ℓ/10a	70~100ℓ/10a	70~100ℓ/10a
使用回数	1回	1回	1回

※ 裸麦、二条大麦ではバサグラン液剤の使用時期が収穫90日前までなので、3月以降の使用はできません。

はだか麦 新品種「ハルアカネ」への全面転換について

- ・宇佐市のトヨノカゼはR6年産（R5年播種）でハルアカネに全面転換となります。
- ・現在栽培中（R5年産）の「トヨノカゼ」は自家採種をしないよう全量出荷をお願いします。

産地交付金について

- ・R6年産のみ3,000円/10a（上限3,600円/10a）が交付される予定です。全面転換時は種子更新費用もかかるため、申請漏れがないようお願いします。

R4年産米の食味ランキング(日本穀物検定協会)で 大分県産「なつほのか」は最高位の特A獲得！！

「なつほのか」は、鹿児島県で育成された水稻品種です。
鹿児島県と長崎県で奨励品種に採用されており、大分県でも近年の高温に対応するために令和4年産から作付を推進しています。

「ヒノヒカリ」と比較して

- ◆出穂期は4日、成熟期は7日程度早い「早生品種」。
- ◆稈長、穂長は同程度、穂数はやや多い。
- ◆大粒なため、千粒重は重い。収量性は高い。
- ◆食味は概ね同程度。
- ◆高温耐性に優れている。
- ◆耐倒伏性は同程度。
- ◆いもち病には「ヒノヒカリ」と同様に弱い。

	なつほのか	ヒノヒカリ
出穂期	8月23日	8月27日
成熟期	10月8日	10月15日
玄米重(kg/10a)	644	587
千粒重(g)	23.0	21.3

農林水産研究指導センター水田農業グループ
6月25日頃移植データ

※種子の注文については、JAおおいた 北部エリア 営農経済センターまたは北部振興局にお問い合わせください